

[HOME](#) > [新潟大学全学同窓会](#) > 年次支援事業

## 年次支援事業

<a href="#">▼全学同窓会について</a>	<a href="#">▼各学部同窓会の紹介</a>	<a href="#">▼催し物案内</a>
<a href="#">▼広報紙「雪華」</a>	<a href="#">▼年次支援事業</a>	<a href="#">▼賛助・協賛・寄付・貢献</a>
<a href="#">▼サポート企業一覧</a>	<a href="#">▼新潟大学カード</a>	<a href="#">▼シンボルマーク</a>
<a href="#">▼「アースコンシャス・フォトコンテスト」のご案内</a>		

## 新潟大学全学同窓会「年次支援事業」の募集案内

### はじめに

新潟大学全学同窓会は、2005年に各部局同窓会が連携のうえ設立され、広報紙（新潟大学教職員や約9万人の新潟大学卒業生の全員に配布）を年2回独自発行し、新潟大学との共催事業を毎年実施し、2007年に学生を含めた新潟大学関係者の一体感の醸成を目的とする「新潟大学カード」（ゴールド型クレジットカード）の発行を開始するなどの事業を行ってきました。

全学同窓会の毎年の財政基盤は、1）各部局同窓会からの拠出金、2）（新潟大学卒業生ら）会員からの賛助金や寄付金、3）企業からの協賛金や寄付金、を大きな柱とし、個人に対する義務的な年会費を設定していませんが、2007年度から募集開始した、会員からの任意の賛助金や寄付金による収入（上記2））が順調に推移し、全学同窓会の理念や事業に対する会員の理解が進み、全学同窓会の財政基盤に一定の目処がついたと判断されるに至りました。

そこで、賛助金等をお寄せいただく会員の貴重な付託に応えるためにも、新潟大学支援を主たる目標とする公募型の「年次支援事業」を開始することが妥当と判断し、2008年度から募集と支援を始めることにしました。

全学同窓会は、将来的には、「年次支援事業」に振り向ける予算を更に増額させたいと考えています。会員の皆様におかれましては、引き続き、賛助会費、寄付金、協賛会費等による協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、全学同窓会が、現在新潟大学と共同で検討中の「新潟大学創立60周年記念事業」あるいは「新潟大学全学同窓会設立記念事業」などの特別事業は、本「年次支援事業」とは別に企画するものであり、事業の概要が決まりましたら、あらためてご案内申し上げます。

（全学同窓会運営委員会総務部会）

### 年次支援事業の概要

「新潟大学の発展と社会への貢献に資する」という新潟大学全学同窓会の運営理念に合致する下記の事業を支援します。

### 年次支援事業の対象

#### 1. 新潟大学における全学的な学生生活動への支援

2. 新潟大学における全学的な事業への支援
3. 新潟大学卒業生の全学的な活動への支援
4. 新潟大学全学同窓会の活動理念に適った公共性・社会性の高い事業への支援（運営の主体が新潟大学外にあっても構わない。但し、新潟大学関係者が運営に参画していることを要する。）

## 支援金（助成額）

---

一件50万円以下。2008年度は、総額100万円。

## 募集要領

---

詳細は年次支援事業募集要領（[MS-Word形式](#)、[PDF形式](#)）をご覧ください。

申請に際しては、年次支援事業応募様式（[MS-Word形式](#)、[PDF形式](#)）に従い、必要事項を明記のうえ、印刷した申請書と電子データファイルを、直接、全学同窓会事務局に提出してください。2008年度「年次支援事業」の申請締め切り期限は、**2008年12月26日（事務局必着）**です。

学生による申請については、締め切り日以後でも、別枠予算での支援を用意しますので、積極的に応募してください。ただし、その場合でも、締め切り日以前に判明している結果に基づく申請は認められません。

## 年次支援事業の採択方法

---

新潟大学全学同窓会運営委員会の委員で構成される年次支援事業審査会で審議し、運営委員会の議を経て、全学同窓会の理事会で採択事業と支援金額を決定します。

## 問い合わせ先・申請先

---

新潟大学全学同窓会事務局 E-mail : [n-doso@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:n-doso@adm.niigata-u.ac.jp)

---

[HOME](#) | [新潟大学全学同窓会](#) | [BACK](#)



Copyright(C)2002 Niigata University, All Rights Reserved.